

表彰式の感想

久慈郡染和田村統計調査員
河井 鐵之介

る關係を有するものなる事は今更言を俟たない、斯の如き重要な調査の正確なる基礎資料を得ると否とは其の調査の第一線に立つ調査員の熱意と一般民衆の理解とに依る所頗る大なるものと信ずる次第であります。

依て兩者相協調し今後益々奮勵努力し以て本事務の完璧を期し此の榮譽の萬分の一に酬いん覺悟であります、一言以て所感に代ふる次第であります。

梅香る二月十一日皇紀二五九七年紀元の佳節、本縣正廳に於て不肖農林大臣賞の光榮に浴し誠に感慨無量欣幸筆舌に盡し難く存じます。
大正七年十月統計調査員を拜命以來單に指示に従ひその職を果したるのみなるに致す其の筋の認る所となり昭和三年二月十一日知事閣下より表彰せられ此度重ねて農林大臣選奨狀傳達の榮譽に浴したるは、全く

感銘に堪へず、昭和十二年二月十一日を紀念し一家生涯その恩に酬ゆ可く衷心より誓ひます。
抑も統計は國家施設計畫の基礎資料となるものであるから正確なる調査と申告期限の嚴守は重要な事であり特に農林統計に就ては農村救済のきげられる今日一層責任の重且大なるを信じ研究練磨調査に遺漏なからん事を約し今後益々向上進展に努力しなければならぬと思ひます。
喜びの餘り誌上をかりて感激の一端を述べる事にいたします。

食用農作物

何といつても お諸が一番

總額八百九萬餘圓
十一年の生産統計

縣統計課が調査發表した縣下の昭和十一年度に於ける食用農作物即ち大豆、小豆、粟、稗、黍、玉蜀黍、蕎麥、甘藷、甘藷切干、馬鈴薯の作付段別は三萬九千四百九段歩で其の生産

額は八百九萬七千七百三十四である。此の産額、收量を種類別に
見れば
甘藷三百六十六萬八千七百七十四(四千二百六十八萬九千七百七十六貫)大豆二百十六萬八千五百五十四(十三萬六千五百八十五石)馬鈴薯六十萬一千七百七十四(六百六十八萬八千九百九十二貫)甘藷切干三十八萬五千三百八十四(九十五萬四千九百九十二貫)蕎麥三十八萬一千五百一十四(三萬四千二百三十四石)粟三十七萬二千五百三十四(三萬四千七百三十二石)小豆三十五萬四千六十九貫(一萬八千七百五十九石)玉蜀黍十五萬八千五百三十四(一萬九千六百八十石)

で之を前年度に比較すれば作付段別は六百四町六段歩(零割一分六厘)を増加し價額も百四十萬二千八百四十八圓(二割一分

零厘)の増額を示して居る。尙ほ種類別に作付段別、收穫高價額を前年に對比すれば左の如くである。

種類	作付段	收穫高價	額	前年對比増減(△印は減)	
				作付段別	收穫高價
大豆	一五、五二七	一三、九七五	二、二六二	△	二、三六六
小豆	二、六四〇	一八、七九七	三、四〇二	△	一〇、二
粟	二、一〇八	三、七三三	三、七三三	△	六、一〇四
稗	二七、三	五、四八	二、九〇	△	四、七
黍	三九、四	五、四	四、四八	△	七、六
玉蜀黍	一、六六七	一九、六〇	一、九六	△	一、九
蕎麥	三、八七六	四、三三	三、八二二	△	六、七
甘藷	二、八七五	四、三六九	三、六六七	△	五、七、六
甘藷切干	—	九、五五	三、六八七	△	一、五八七
馬鈴薯	一、七〇七	六、六八八	一、〇〇	△	一、〇〇
計	三、二二二	—	八、〇七〇	△	一、七〇二